

法要・年間行事

- 1月 元旦・2日・3日 初詣と大護摩祈禱
16日 お焚き上げ・正月護摩祈禱
- 3月 春分の日 / 春の彼岸会
- 5月 連休中 施餓鬼供養大法要・ペット供養
- 6月 15日～17日 お大師さま誕生会
四国八十八か所お砂ふみ
- 7月 中旬 孟蘭盆会法要
- 9月 秋分の日 秋の彼岸会
- 12月 31日 除夜の鐘



毎月の行事

護摩祈禱・月例供養・ご法要・写経写仏体験

その他の行事

戒名をお授けする授戒式・植樹祭・収穫祭・コンサート・演芸会・ヨガ教室

真言宗の教え

“真言宗の教え”は、弘法大師によって完成されました。その教えは、自分自身が本来持っている「仏心」「限りない人格」「悟りの世界」を、「今このとき」に呼び起こす即身成仏にあります。それは、自分自身を深く見つめながら、「仏のような心で」「仏のように語り」「仏のように行う」という生き方です。この教えをもとに、人々が共に高めあっていくことで、世界の平和がもたらされ、理想とする密厳仏国土が実現するのです。

“真言宗のご本尊”は大日如来です。大いなる智慧と慈悲をもって、すべてのものを照らす根本の仏さまです。私たちが手を合わせるさまざまな仏さまは、すべて大日如来の身を変えた姿（応化身）であり、それぞれご縁のある身近な仏さまへの信仰は、すべて大日如来につながっているのです。

“真言宗豊山派の総本山”は、牡丹で有名な奈良県桜井市の長谷寺です。全国に約200ヶ寺ある長谷寺の発祥寺院で、山号である豊山が豊山派という宗派の名前になりました。

本堂は国宝、10mある十一面観音さまは重要文化財で、「わらしべ長者」のお話にも出てくるお寺です。



金剛寺の観音さまと虹のかけ橋

住職の挨拶

お日さまの光は植物の緑となって雪のごとく地上に降り積もり、海に陸地に広がったその緑を食べ動物たちは繁殖し、人もその恩恵を受けています。

私たちのからだや心の温かみは、お日さまの、この全宇宙においてになる仏さまや神さまの慈しみです。

そして、われわれは知恵をいただきました。道具を作り言葉を話し、文字を書き名前を区別をし、合理性と感情の上に文化を築き、通貨を発明して経済を発展させたのです。

反面、人は名前を持つがゆえに心に壁を作り、自尊心と懐疑心を持ちました。通貨は満たされない欲を作り貧富の差を広め、ねたむ心の根源となったのです。

大自然に生み出された人の清い精神と肉体は、同時に大きな悩みを抱えることになりました。日本国中の神社仏閣は、清い大自然を敬い、悩む人間たちを救い続けてきたのです。

室町時代から牛渡の地を見つめてきた金剛寺は、皆さまのご参拝お待ちしております。どなたでも結構です。国籍も宗教も関係ありません。

心地よい風を感じ、広がる緑と鳥たちのさえずりや流れる水の音に、心と体を癒しにおいでください。



真言宗豊山派 和光山 獨鈷院 金剛寺

〒300-0213
茨城県かすみがうら市牛渡5187

電話 029-897-0845

メール info@kongo-ji.com

ホームページ <https://kongo-ji.com>



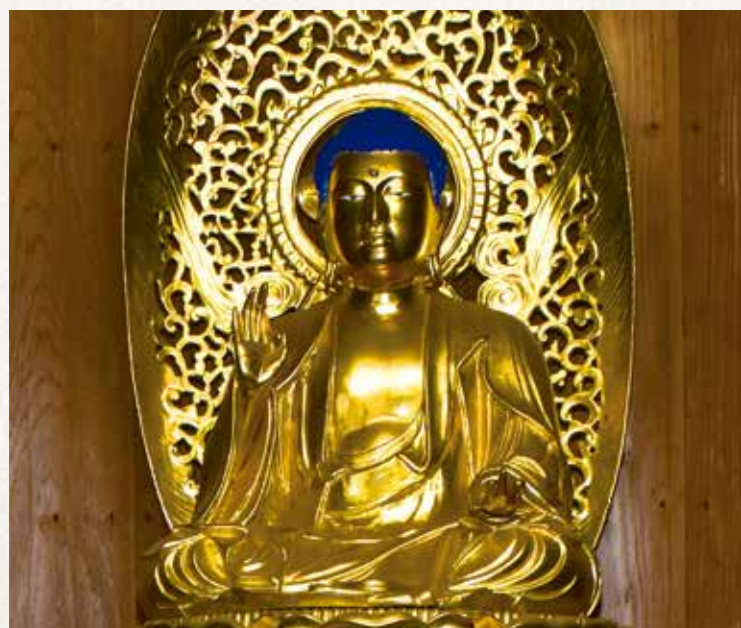
【お車】土浦北ICから約30分
【電車/タクシー】常磐線 土浦駅よりタクシーで約30分

真言宗 豊山派 和光山 獨鈷院

金剛寺

金剛寺の紹介

金剛寺では阿弥陀如来さまをご本尊としてお祀りしています。
人間が十大地獄を巡って身を清め浄土に渡る時、手を差し伸べてくれるのが
阿弥陀如来さまです。そのため金剛寺には十大地獄絵が飾られています。



阿弥陀如来像 金剛寺のご本尊さま。室町時代初期の作で、多くの信仰を集めてきました。正月護摩法要では、ご本尊さまにお参りすると、必ず良い導きを得られると伝えられ、お札をもらって帰る習わしが数百年続いています。



地獄絵掛け軸 江戸時代の作で、十幅の掛け軸に十王の冥界が描かれています。秦広王・初江王・宋帝王・五官王・閻魔王・変成王・泰山王・平等王・都市王・五道転輪王に亡者は裁きを受け、身を清めていきます。



本殿 現在の建物は明治時代に再建されたものです。立地は太古の古墳群の中にあり、また朝廷領として古くから官職などの供養をおこなってきました。多くのお寺やお堂が江戸時代から明治時代にかけて金剛寺と合併し、本殿の中には千点近いご本尊さまが安置されています。



大日如来像 平成十三年、客殿建設とともに新たにお迎えたご本尊さま。ご尊顔は綺麗な榎目で直径10mの紅檜から掘り出されました。彩色はせず木肌はそのままですが、年を経る毎にあざやかなお姿になられています。ご来客の皆さまを優しい眼差しでお迎えされています。



山門（菊の御紋・ケヤキの柱） 300年以上を経た金剛寺の山門には十六葉八重表菊（俗に菊の御紋）が掲られ、本殿では天皇家のお位牌もご供養いたしております。地震が起こるとケヤキの柱は基礎石の上をずれ動き、揺れを吸収して山門倒壊を防いできました。そのたび柱はすり減って、6寸も短くなりました。



金剛寺は室町時代から牛渡の地を見守ってきました。
山号は和光です。
万物は輝く宝物です。すべてが調和し和合することを
願い山号がつけられています。

【風に見えるお寺】

田園の稲穂が風になびく時、渡る風を見ることができます。
四季折々の自然に恵まれた、心安らぐ寺院です。



境内には、様々な動植物が多く見られます。



ウグイス



キジ



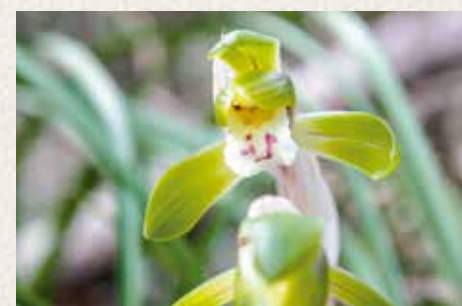
カブトムシ



ホタル



ヤマユリ



ジュンラン



和(なごみ)の会

■和(なごみ)の会のご案内

緑に囲まれ心休まる自然環境を次世代に受け渡すことを目的としています。
山は水を蓄え、湧水が田畑を潤し、植物や動物が育って我々の糧となる。自然との共存共栄が、人のあるべき姿だと考えており、植樹祭や収穫祭などを行っています。収穫祭ではとれたての農作物を皆さまと一緒に頂くことができます。
子供たちの心豊かな成長を手助けできるような自然教室の開催なども計画しております。

●名前の由来

金剛寺の山号は和光です。すべてのものは輝く宝物であり、うちとけあって安らぐことを願っています。また日本は異なったものを和合する寛大な国なので「和の国」といわれています。その和をとって会の名前としました。

◆会員向けの法要や催し物をご連絡させていただきます。
すべての行事は自由参加となっております。
写経写仏や読経、座禅などを体験できます。

◆ご入会された方に宗教儀礼を強いることはありません。

◆金剛寺「和(なごみ)の会」にご入会された方々は、月例供養にて永代に渡りご供養させていただきます。
その際は真言宗豊山派の宗教儀式になります。

◆入会金 無料

◆会費 1家族につき5,000円/年(無税)
正月札・義納金として
※2023年4月現在(会費は事前の告知なく変更する場合がございます)

■皆さまのお祈りを阿弥陀如来さまへお届けいたします。
所願成就・病氣平癒(へいゆ)・厄除け祈願・家内安全
■各供養も受け付けております。
先祖供養・永代供養・水子供養・ペット供養

